

長野県立信州医療センターだより

かがやき

第26号

＊副院長あいさつ

～地域を支える病院を目指して～

＊NEWS & TOPICS

- ・病院祭の開催予定
- ・小児科診療体制の拡充 ほか

＊排尿のトラブルで困っていませんか？

＊外来診療担当医表



泌尿器科待合を含む南棟2階外来廊下(詳細は4頁)

私たちは、患者中心のチーム医療を実践し、
信頼される病院を目指します。



地方独立行政法人 長野県立病院機構

長野県立信州医療センター



排尿のトラブルで困っていませんか？

泌尿器科部長 井川 靖彦

● 泌尿器科の幅広い診療領域

「泌尿器科」といいますと、「シモ」の専門医というイメージが強いかと思います。確かに、排尿障害、膀胱癌、前立腺肥大症、前立腺癌、尿失禁、男性性機能障害、膀胱炎・尿道炎などといわゆる「シモ」に関わる病気を専門的に診療します。しかし、その一方で、腎がん、腎尿管結石、腎移植など尿路（尿の通り道）の「上部（カミ）」も扱います。手術も行うことから、大きな枠組みとしては、外科の一専門分野です。

● 加齢とともに増える排尿のトラブル

このように泌尿器科で扱う疾患は多岐にわたりますが、なかでも排尿障害や尿失禁といった排尿にかかわる疾患（下部尿路機能障害）は、生活の質を大きく損なう重大な問題です。私は30年以上にわたって、この下部尿路機能障害の研究・診療をライフワークとして活動してまいりました。頻尿・尿失禁・尿勢低下といった、排尿にまつわるいろいろな症状をまとめて「下部尿路症状」と呼びます。この下部尿路症状は加齢とともに増加し、60歳以上の高齢者では約8割の方が何らかの下部尿路症状を有しています。その頻度は、男女ともに、夜間頻尿（約70%）、昼間頻尿（約50%）が高く、次いで男性では尿勢低下（37%）が、女性では尿失禁（23%）が続き、これらの症状は日常生活に支障をきたす要因となっています。当科では特に、このような下部尿路機能障害に対する専門的診療に力を入れております。

● 詳細な診断を可能にする最新機器

その一環として、排尿障害や尿失禁の原因や病態の詳細を解析できるビデオ-ウロダイナミック検査機器を本年4月に導入しました。この機器が稼働しているのは、長野県内では数施設のみに限られ、北信・長野圏域では県立総合リハビリテーションセンターに次いで2施設目になります。この専門的な検査によって初めて初めて、排尿がうまくできない場合に、膀胱に問題があるのか、それとも尿の出口である尿道が緩まないためなのかを診断したり、尿失禁がある場合、膀胱が尿を貯められないためか、それとも、出口が緩んでしまって漏れてしまうのかを正確に診断することが可能となります。そのため、診断・治療に難渋する難治性下部尿路機能障害の患者さんを数多く紹介していただいております。

● お気軽にご相談ください

治療は、外来での生活指導、行動療法、薬物療法が主体となります。難治例には、尿失禁防止手術、尿路形成・再建手術や神経電気刺激療法なども積極的に取り入れています。前立腺肥大症に対しては、一般的な手術よりも低侵襲で負担の少ない前立腺水蒸気治療を導入しています。間質性膀胱炎という指定難病疾患に対しても専門的な治療が可能な体制を整えております。

排尿のトラブルでお困りでしたら、専門的な診断・治療に精通した医師が対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

略歴

1982年 信州大学医学部卒業

1994年 信州大学医学部附属病院泌尿器科講師

1996年 信州大学医学部泌尿器科学准教授

2010年 東京大学大学院医学系研究科コンチネンス医学講座・特任教授

2019年 現職

日本泌尿器科学会泌尿器科専門医・指導医、日本排尿機能学会専門医、日本小児泌尿器科学会認定医

NEWS & TOPICS



第20回病院祭を開催します 10.12(土)



9:00~12:30 場所：ロータリー、南棟1階

*院内ではマスクの着用にご協力をお願いします。

今回のテーマは「～絆～ 笑顔でつながる地域の絆」です。須坂健康まつりとの同時開催で、医療や健康について楽しく学びながら、充実したひと時をお過ごしいただける内容となっております。ご家族やご友人をお誘いあわせのうえ、ぜひお気軽にご参加ください。

講演会 10:30~11:30 南棟1階エントランスホール

演題：「大腸がんと肺がんが急増しています」講師：当院医師

イベント：内視鏡操作体験／薬剤師体験／体組成測定／バザー／パネル展示 ほか、須坂健康まつりの企画



小児科診療体制を試行的に拡充します

小児科不足による子育て世帯の不安解消を図るため、須坂市と協力し、次のとおり試行的に実施します。

- ・内 容 午後の外来診療(週2日)の追加
- ・実施期間 2024年10月~2025年3月(来年度は未定)
- ・診 療 日 毎週、水曜日と金曜日(祝祭日・12月29日から1月3日は除く)
- ・受付時間 13時30分から16時まで

※状況によっては受付終了時間が早まることがあります。

受付
では

マイナンバーカード
をご利用ください



本年12月2日から
現行の健康保険証は
発行されなくなります

※12月2日時点での有効な保険証は最大1年間有効です。

総合受付横に
3台設置しています

保険証として利用する際
ご使用ください



ご使用後は総合受付へマイナンバーカードの
保険証利用をお申し出ください

※ご使用のためにはご自身で事前に登録手続きが必要となります。

※法令等に基づく公費負担医療制度による受給者証はこれまで通り窓口でご提示ください。

NEWS & TOPICS

産後に心身の不調や育児への不安はありませんか？

～当院での分娩の有無に関わらずどなたでも産後ケア事業をご利用いただけます～

当院では、現在、デイサービス型産後ケア、宿泊型産後ケアを実施しています。

今年4月からは、訪問型産後ケアにも対応できる体制を整え、地域と連携しながら安心して子育てができる支援体制として、以下のこと取り組んでいます。

- ・保健指導
- ・心理的ケア
- ・適切な授乳ができるようになるためのケア
- ・おむつ交換など育児に関する具体的な指導と相談



～相談窓口～

各市町村または当院南3階病棟まで

七夕飾りを設置しました

7月から8月にかけて、地域づくり須坂未来塾が作成した七夕飾りを当院のエントランスホールに設置し、患者さんにも短冊作りにご協力をいただきました。

正面玄関を入ると、大きくきらびやかな七夕飾りがあり、来院者は立ち止まり見上げていました。職員もエントランスホールを通るたびに、季節を感じられ、よい気分転換になりました。



当院医師が関わった WHO分類が 刊行されました

当院遺伝子検査科浅野直子医師が著者の一人として関わった「WHO classification of Tumours. Haematolymphoid tumours, 5th edition (造血器腫瘍のWHO分類第5版)」が2024年7月に刊行されました。本書は造血器悪性腫瘍を正しく診断する上の世界基準であり、当院ではその基準に従った医療を提供しています。

血液腫瘍診断のコンサルテーションに関してもおこなっておりますので是非ご相談ください。

アンケートご協力のおねがい

このたび、信州医療センターでは、県立病院としての役割を改めて整理し、住民の皆様にとってよりご利用いただきやすい病院にすることに取り組んでいます。

そこで今回、住民の皆様から当院に期待する役割や、当院に対するご意見・ご要望などを伺いたく、アンケートを実施することといたしました。

アンケートはインターネットを利用した形式で行います。下のURLかQRコードからアクセスいただき、パソコンやスマートフォンなどで回答してください。ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

回答にかかる時間は
3分程度です。



<https://forms.gle/27kaajocxMgYLeGm9>



地域を支える病院を目指して

副院長兼地域医療福祉連携室長 山崎 善隆

●「かかりつけ医」とともに地域の急性期医療を支えます

コロナ禍を通じ、「かかりつけ医」を持つ重要性が一層高まりました。かかりつけ医は、定期健診や予防接種を通じて病気の早期発見や予防に努め、必要に応じて専門医療機関への紹介を行います。地域の診療所(クリニック)に出来るだけ「かかりつけ医」としての役割を担っていただき、当院はその「かかりつけ医」と連携し、精密検査や入院、手術を行うことで急性期病院としての役割を強化しています。事前の電話予約と紹介状(診療所が病院宛てに作成する病歴や病状の書類)をお持ちいただくことで、診療がよりスムーズに進みます。

当院では、がんや循環器、消化器、呼吸器などの疾患に対して専門医が精密検査や治療を行っています。また、高性能CTスキャンを活用した早期診断・治療に加え、昨年11月には県内初のロボットも導入し、多くの患者さんに優れた膝・股関節手術を提供しています。治療後、症状が安定した際には、かかりつけ医での継続治療に戻りますが、必要に応じて当院でも経過観察を実施します。

かかりつけ医がない方や紹介状をお持ちでない方は、総合診療科で対応し、診療終了後にはかかりつけ医をご紹介します。万が一、夜間や休日に急な症状が出た際には、当院の救急外来で迅速に対応いたします。

●高齢者医療を支えます

須高地区では高齢化が進み、介護や支援が必要な高齢者が肺炎や骨折で入院するケースが増えています。当院は急性期病院として、対応可能な入院要請には必ず応じ、初期治療を重視して迅速に病状の安定を図ります。その後、多職種が連携してリハビリを行い、機能回復を目指して治療にあたります。

一方で、入院が長引くと、リハビリを行っても体力が低下することがあります。「自分のことは自分でやりたい」という意欲が体力維持に繋がることから、「自宅から入院した患者さんは自宅へ、施設から入院した患者さんは施設へ」を合言葉に、住み慣れた場所に早期に戻れるよう、また、必要な医療や介護を受けながら生活が送れるよう退院準備を進めています。そのためにはかかりつけ医、介護保険サービス事業所、ケアマネジャーなどとも連携しながら調整を行います。

退院後に体調が悪化した場合には、かかりつけ医や当院の外来、救急外来で対応し、再入院となることもありますが、患者さんとご家族の気持ちに寄り添い、丁寧な対応を心がけています。

●結びに

コロナ禍を経て、医療や介護福祉の状況は大きく変化しています。当院では、これらの変化にしっかりと対応し、地域医療に貢献してまいります。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



長野県立信州医療センター《外来診療担当医表》



(令和6年9月26日現在)

○午前の受付時間は**8時30分～11時30分**(自動受付機は7時30分～)

○午後の受付時間は**各診療科、曜日により異なります**ので、外来担当表にてご確認ください。

診療科	月	火	水	木	金
総合診療科	鈴木 一史 木畑 稔 荒木 太亮	加藤 修明 関田 博昭	下平 和久 荒木 太亮	赤松 泰次 加藤 修明	荒木 太亮 交代制
内科	呼吸器感染症 午前	小坂 充	山崎 善隆	村元 美帆	山崎 善隆
	午後	山崎 善隆	小坂 充		村元 美帆(1・3週) 久保 恵嗣(2・4週)
	消化器内科 午前	下平 和久	赤松 泰次	中村 直樹	下平 和久
	午後				宮島 正行
	循環器 午前	関 年雅	丸山 隆久	臼井 達也 (長野赤十字病院医師)	関 年雅
	午後	関 年雅			丸山 隆久
	血液	住 昌彦	小泉 正幸	小泉 正幸	小泉 正幸
	腎臓		小川 洋平		小川 洋平
	糖尿病/生活習慣病	小林 永幸		長澤 武志(終日)	小林 永幸 関戸 恵子
	肝臓				木村 岳史
外 科	漢方(終日)			布施 修(1・3週)	
	ベースメーカー外来				関 年雅/丸山 隆久 (交代制・13時30分～)
	ピロリ菌専門外来	赤松 泰次 (13時30分～)			
	貧血外来		小泉 正幸(14時～)		
	脳神経内科(午後)		加藤 修明(14時～)		
	海外渡航者外来(午後)	山崎 善隆 (2週)			
	1 診 午前	古澤 徳彦	久保 直樹	久保 直樹	深井 晴成
	2 診		飯島 靖博	寺田 克	寺田 克
血管外科(午前)		上沢 修(再診のみ)		長野中央病院医師	
呼吸器外科(午前)			坂口 幸治		坂口 幸治
形成外科(午前)				藤田 賢吾(予約のみ)	
整形外科 (午前)	初 診	井上 廉太	渡邊 憲弥	佐々木 純	三井 勝博 (股関節・膝関節専門)
	予 約	三井 勝博	井上 廉太	渡邊 憲弥	佐々木 純
脳神経外科(午前)		錢坂 英生(1・5週) (新患来院11時まで)	山岸 夢希		山岸 夢希
皮膚科(午前)		小川 英作		齊藤 奈那	
小児科	初 診(午前)	平川 高広	南 勇樹	平川 高広	南 勇樹
	初 診(午後)	※令和6年10月から週2回 [水曜日・金曜日] 実施します。受付13:30～16:00(詳細は2頁に掲載あり)			
	予 約 (午後)	予防接種(14時～)	乳児健診(14時～)	予防接種(1・3週) (14時～)	小児循環器外来 (14時～)
		慢性外来(16時～)	慢性外来(15時30分～)	7・8か月健診(2・4週) (14時～) 慢性外来(15時30分～)	発達心理外来(初診) (15時～) 慢性外来(15時～)
産 科	午 前	前田 宗久	前田 宗久	上條 恒佑	堀田 大輔
	午 後	堀田 大輔	産後健診(交代制)		
婦人科	午 前	堀田 大輔	上條 恒佑	堀田 大輔	春日 美智子
	午 後	交際制		前田 宗久	上條 恒佑
泌尿器科	午 前	信大医師(交代制)	上野 陽子(1・3週)	宮下 大輔(新患10時まで)	井川 靖彦
	午 後				井川 靖彦(予約のみ) (13時30分～15時30分)
眼 科	午 前	山田 哲也	山田 哲也	山田 哲也	山田 哲也
	午 後	山田 哲也 (予約のみ)(13時30分～)	(手術)	山田 哲也 (検査・予約)(13時30分～)	山田 哲也 (予約)(13時30分～)
耳鼻咽喉科	午 前	清水 勝利	清水 勝利 (新患紹介来院11時まで)	清水 勝利	清水 勝利 (新患紹介来院11時まで)
	午 後			清水 勝利 (14時30分～16時30分)	
麻酔科(ペインクリニック)(午前)		清水 俊行		清水 俊行(2・4週)	清水 俊行
漢方東洋医学外来(予約制)(午前)			水嶋 丈雄		
精神科(午後)				長峯 清英 (2・4週)(14時～)	

(予約の変更・ご相談先)長野県立信州医療センター・地域医療福祉連携室 TEL 026-246-6577(直通)

内容が変更になる可能性がありますので、最新の情報は次のQRコードの読み取りまたは当院ホームページでご確認ください。
(「信州医療センター 外来診療担当医表」で検索)

